

自治体病院の再編・統合

横山 陽仁（みどり21）



9月26日、厚生労働省から自治体病院の再編・統合について特に議論が必要とされる病院がリストアップされた。1年間を期限によく話し合っしてほしいとのこと。病院長に回答をいただいた。

Q 菊川病院としての意思統一をいつまでにするのか。また、目標は。

A 平成29年から令和2年までの4九年の経営目標を定めた第3次中期計画の目標に向かって、あかつちクリニックと一体になって取り組んでいる。「急性期から在宅まで切れ目のない医療の提供」を目標に、地域密着型の医療機関として、地域完結型の医療の提供を目指している。

Q 中東遠二次医療圏の中での話し合いを今後どう進めていくか。

A 西部保健所が中心となり、公立5病院や民間病院、医師会、歯科医師会、薬剤師会、各自治体などの関係者による地域医療構想会議の中で方針を決定し、変更がな

ければ来年3月まで、変更がある場合は9月までに国に報告する。

Q 市内医師の高齢化の問題は菊川市全体の問題と考えなくてはいけないのでは。

A 地域としてどのように医療を機能させて、維持していくか、今回の再編・統合だけではなく、地域医療の構想会議などで議論が必要である。



みんなの声

傍聴者より

市民の声を代表して質問し、改善・議論する大切な議会。有意義な議論を聞かせていただき、議員の方々の思いや行政の取組内容をもっと知って、菊川市をより好きになりたいと思った。

傍聴者より

傍聴者が少ない。市民としてもっとたくさんの人に聞いてもらいたい。

傍聴者より

税を本当に大事に使ってほしい。

傍聴者より

タブレットが導入されていて、時代の変化を感じた。

傍聴者より

「条例を作る過程が大事、市民の声を聞きながら作り上げる」という意見に大賛成。これが民主主義の基本。

《皆さんの声をお聞かせください》

「議会のひろば」を読んだ感想や意見をお送りください。もれなく菊川市議会特製“きくのんクリアファイル”をプレゼント!!

- メール gikai@city.kikugawa.shizuoka.jp
- FAX (0537) 35-2116
- 郵送先 〒439-8650 静岡県菊川市堀之内61番地
※議会への要望や意見なども受け付けています。



メール送信はこちらのQRコードを読み取ると便利です